

申し合わせ事項

1. 開門時刻及び閉門時刻について

大会期間中の開門時刻及び閉門時刻は次のとおりとする。

期 日	開門時刻	閉門時刻
9 月 6 日(木)	13 時 00 分	21 時 30 分
9 月 7 日(金)	8 時 00 分	20 時 30 分
9 月 8 日(土)	8 時 00 分	20 時 30 分
9 月 9 日(日)	8 時 00 分	17 時 00 分

※閉門時刻は競技終了約 1 時間後を設定しているが、翌日の競技に備え速やかに撤収すること。

2. 代表者会議について

代表者会議は行わない。確認事項の伝達及び各大学の応援・待機場所に関すること等はホームページを通じて別途通知する。

3. 入退場について

- (1) 大会中は、等々力陸上競技場観客席への入退場口として B ゲート、10 ゲートのみを利用する。
- (2) 各ゲートで使用可能な入場券等については、下表の通り。

ゲート	自由席入場券	招待入場券	普通会員登録証	I D カード	(高校生以下)生徒手帳
B ゲート	○	○	○	○	○
10 ゲート	×	×	○	○	×

- (3) 競技場への入場は有料 (1,000 円) とする。ただし、高校生以下の入場については生徒手帳の提示があれば無料とする。
(なお、証明できない場合は正規の入場料の対象とする。)
- (4) 一度退場した場合の入場券による再入場は、購入当日のみ可能とする。
- (5) 平成 30 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、普通会員登録証を提示の上で入場する場合は無料とする。
ただし、必要事項を記入済みの登録証に限る。
- (6) 競技場での競技が終了した選手は、競技場南マラソンゲート (フィニッシュ付近) に設置するミックスゾーンを通過して退場した後、大学待機場所・トレーナー活動場所等に戻る際は、競技場内を通行せず、必ずいったん競技場の外に出てから戻るものとする。

4. ポール及びやりの輸送について

- (1) ポールの事前輸送および返送については、事前に日本学連 HP より所定の様式をダウンロードし、日本学連事務局に FAX にて 8 月 21 日 (火) 15 時までに申し込んだもののみ受け付ける。なお、当日の返送斡旋申込は一切受け付けない。
- (2) やり及びチーム荷物の事前輸送については、必ず 9 月 5 日 (水) 着の期日指定で以下の住所に送付すること。
「〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力 1-1 等々力陸上競技場 気付 (大学名) 宛」
- (3) やりの返送並びにチーム荷物等の輸送を希望する場合は、インフォメーション・センターにて各自で輸送の手続きを行う。なお、輸送を希望する際には、必ず段ボールで包装する。包装が完全でない荷物は、受け付けない。

5. 集団応援場所及び待機場所について

- (1) 開門時の混雑による危険を防止するため、集団応援場所及び待機場所をあらかじめ指定する。8 月 19 日 (木) までに場所決めを行うので、集団応援場所・待機場所を希望する大学は必ず申し込むこと。
集団応援場所については、決定後に日本学連 HP 及び大会期間中にインフォメーション・センターにて周知する。
- (2) 集団応援は、競技場 2F サイドスタンド・バックスタンドに限り認める。その他の場所での集団応援は、一般の観客の迷惑となるので一切禁止する。集団応援は、各大学指定された場所で行うこと。
- (3) 競技場 2F コンコース (メインスタンド外側を除く) を大学待機場所として事前に割り振るが、補助競技場内は、割り振りは行わないので、各校譲り合って使用すること。

- (4) 8 月 22 日以降の集団応援場所・待機場所の発表後に空いている集団応援場所・待機場所については、申し出た大学（集団応援場所をすでに持っている大学は除く）に先着順で割り当てるので、大会期間中にインフォメーション・センターまで申し出ること。
- (5) 集団応援場所・待機場所・補助競技場におけるテントの使用、ガムテープ等を使用して待機場所を区画することは禁止する。
- (6) 各大学の荷物は各日持ち帰ること。**荷物を待機場所に放置したまま帰宅することは禁止する。**

6. 応援及び横断幕等の掲出等について

- (1) 各競技の競技実施場所付近での応援及び各種目のスタート時の応援は十分配慮すること。
- (2) 競技運営に支障をきたす応援であると主催者が判断した場合は、当該校の大会期間中のすべての応援を禁止する場合がある。
- (3) 競技場における部旗・横断幕の掲出については、各大学 1 枚に限り、バックスタンド及びサイドスタンド上段または中段の手すりのみ掲出を認める。また、個人名の入った横断幕等の掲出は禁止する。基本的に掲出場所は自由とするが、主催者側から移動の要請等があった場合には、速やかに移動すること。また、他の大学が集団応援場所として使用している場所に横断幕を掲出した場合、当該大学から移動の要請があったときには、集団応援場所として使用している大学を優先とするので、先に横断幕を掲出していた場合でも、横断幕の移動に応じること。
- (4) **横断幕を掲出する場合には、ガムテープ等の粘着痕が残る可能性があるものは使用せず、紐等で留めること。**
- (5) 競技場内（スタンドを含む）におけるのぼり旗の掲出及び、競技場外を含むすべての箇所におけるのぼり旗のくくり付けは禁止する。

8. 撮影について

- (1) 各大学のマネージャーや観客の方々の撮影は、競技・運営に支障の無い範囲で、スタンド上の撮影禁止エリア外から認める。ただし、競技運営上の配慮から、競技役員が声をかけることがあるが、その場合は必ず競技役員の指示に従うこと。
- (2) 各大学の競技研究等を目的とする撮影であっても、事前申請がない場合は撮影禁止エリアからの撮影は認めない。当該エリアでの撮影を希望する場合は、必ず事前に研究撮影申請を行うこと。
- (3) すべての選手が競技に集中できるよう、撮影を行う際には以下の点に留意すること。
- ①撮影はすべて、スタンド上から行う。
 - ②競技中のフラッシュを使用しての撮影は行わない。
 - ③三脚を使用しての撮影は、周囲への迷惑にならないよう注意する。
 - ④盗撮・透過撮影行為防止のため、競技者に迷惑のかかる恐れのあるすべての方向からの撮影・行動を禁止する。
- ＜警戒を強める撮影方向の一例＞
- ・トラック種目のスタート時：前方・後方からの撮影
 - ・走高跳：正面からの撮影
 - ・砲丸投：競技者正面からの撮影
 - ・走幅跳・三段跳：砂場正面からの撮影
- ⑤競技とまったく関係の無い目的での撮影、身体の一部をアップしての撮影、透過撮影、その他の迷惑行為は認めない。

9. 開会式及び閉会式について

- (1) 参加校の競技者は部旗を用意して以下のとおり集合すること。なお、部旗を括り付けるポールは参加校が用意する。

【開会式】9 月 7 日(金) 9 時 45 分(予定)

集合場所 100m スタート側集合

集合時間 9 時 30 分

出席者 各参加校旗手 1 名、前回大会男子優勝校 4 名(旗手 1 名、天皇賜盃返還者 1 名、優勝旗返還者 1 名及び宣誓者 1 名)
並びに前回大会女子優勝校 3 名(旗手 1 名、秩父宮妃杯返還者 1 名及び宣誓者 1 名)

【閉会式】9 月 9 日(日) 15 時 15 分(予定)

集合場所 100m スタート側集合：北信越、東海、関西、中国四国及び九州学連加盟校

100m フィニッシュ側集合：北海道、東北及び関東学連加盟校

集合時間 15 時 00 分

出席者 各校旗手 1 名及び参加競技者

- (2) 閉会式において、男女の総合優勝校の校歌演奏及び部旗の掲揚を行うので、総合優勝が予想される参加校は校歌入りの CD 及び部旗を事前に用意しておくこと。閉会式前に、校歌 CD 及び部旗の提出について連絡をする可能性があるため、連絡責任者は連絡がとれるようしておくこと。
- (3) 開会式及び閉会式に参加する際は、各校公式ジャージ等を着用し、集合後、主催者の指示に従い行動すること。
- (4) 雨天時には、開会式及び閉会式の実施場所を変更する場合がありますので、競技役員の指示に従うこと。

10. 競技場利用のマナーについて

競技場を利用するにあたって、以下の点に注意すること。

- ①メインスタンドでの場所取りや横断幕等の掲出は控える。
- ②競技場の施設及び備品を破損した場合は、インフォメーション・センターに申し出る。
- ③**施設保護のため、ガムテープ等の粘着痕が残る可能性があるものは使用しない。**
- ④各校で発生したゴミは、原則として各校が責任をもって持ち帰る。

11. 車両の入構について

- (1) 基本的に駐車証等は発行しないので、公園内の有料駐車場に、各自駐車すること。
- (2) 大型バスは、市民ミュージアム前駐車場に駐車可能。利用方法等詳細については、川崎市等々力緑地 HP を参照のこと。
- (3) 荷物の搬入のために競技場の近くまで車両を入構させることはできない。また競技場の周囲等に駐車することもできない。

12. 日本体育大学健志台キャンパス(ハンマー予選会場)の利用について

- (1) 入構時刻は、8日(土) 8:00 からとします。
- (2) 日本体育大学健志台キャンパスへの車での入構には、事前申請が必要となります。入構を希望する際は、日本学連事務局に8月24日(金)までにHP添付資料を記載の上メールにて申し込んでください。
- (3) 待機所として7102、7103教室を開放しています。
- (4) ハンマー投当日(8日(土))以外の練習は一切禁止します。

13. ソーシャルメディアについて

第87回日本学生陸上競技対校選手権大会では下記のハッシュタグを設定しています。

ソーシャルメディアの使用上の注意を遵守の上、ご活用ください。

大会ハッシュタグ	日本学連ハッシュタグ	公式 Twitter	公式 Instagram
#第87回日本インカレ	#青春に駆けろ	@iuauj	@iuauj
#日本インカレ			

14. 個人情報の取り扱いについて

大会の映像、写真、記事及び個人記録等は、日本学生陸上競技連合、日本学生陸上競技連合が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラムやポスター等の宣伝材料、テレビやラジオ、新聞、雑誌、インターネット等の媒体に掲載することがある。

15. その他

- (1) 記録証明書の発行を希望する場合は、インフォメーション・センターに申し出ること。
- (2) 本大会の成績は、2019年に開催される第30回ユニバーシアード競技大会(イタリア/ナポリ)の日本代表選手選考において考慮される。
- (3) 本大会男女10000mは、11月18日(日)に開催されるZevenheuvelenloop 15km ロードレース(オランダ/ナイメーヘン)派遣選手選考及び秩父宮賜杯第50回全日本大学駅伝対校選手権大会日本学連選抜チーム選手選考の対象レースとする。
- (4) 申し合わせ事項は、大会期間中を含め変更となる可能性がある。変更となった場合は、インフォメーション・センターに掲示及び本連合HPに掲載するので、各自確認のこと。
- (5) トラックならびにフィールド内で、スポーツドリンクをはじめとする糖分入り飲料水はこぼさないよう、十分注意すること。

また長距離種目における給水は、レーンの整備の都合上水とするが、熱中症等が心配な選手においては、レース前に電解質や糖分等を十分に摂取しておくこと。